

組合に相談しよう

不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題… 練馬支部 03-3825-5522



定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所 東京土建一般労働組合 城北ブロック会議 東京都豊島区西池袋5-22-15 板橋 (3963) 5325 ※練馬 (3825) 5522 豊島 (3986) 2471 北 (3902) 7121 発行人 代表者 川合 正人 発行日1日、9日、17日、25日

共に“汗を流せる”相手を 都議選と参院選

天下分け目の舞台・東京

2025年は12年に1度、東京都議会議員選挙(投票日・6月)と参院選(同・7月予定)が重なる「巳年選挙」前回(13年)、前回(01年)は一足先に行われた都議選の結果が参院選の勝敗にも表れていました。東京はまさに天下分け目の舞台。だからこそも一度、選挙の意義を考えてみませんか。

あきらめ

「今の政治には腹が立っている。会議中に寝ている奴が多い。そもそも若者の声を全然聞いてくれない。選挙権年齢を引き下げて、政治家が受け止めてくれないならば若者が投票に行くはずはない。俺は18歳になっても、今のままなら行かないな」

二人三脚

取材で出会った少年の言葉です。彼は都議選や参院選の後に誕生日を迎えるため、いずれの投票もかかないませんが、私たちが



世直したいこん行進でそれぞれの要求を掲げる練馬支部の仲間(4月)

3つの大切な姿勢

- 国民の声を聞き、政治の役割と責任を果たす都政・国政
○財界・大資本優先ではなく、広く労働者と中小零細業者を守る都政・国政
○憲法・平和・人権を大切に、国民のいのちとくらしを守る都政・国政

参院選への8つの要求項目

- ①健康保険証の新規発行の復活。任意であるマイナンバーカードの事実上の義務化反対。
②消費税5%への減税とインボイス制度の廃止と社会保険料の減免制度の拡充。
③建設技能者の処遇改善の実行力を担保すること(第3次・担い手3法の改正: 担い手の休日、外国人労働者を含めた賃金確保、生産性向上や地域建設業の維持など)
④自然災害対応を早急に強め、防災・減災対策の裏付けとなる地域中小建設事業者への支援策を求める。
⑤建設アスベスト訴訟の全面解決を求める。
⑥改憲阻止! 9条を死文化させる自衛隊明記、緊急事態条項の創設、国会議員の任期延長など戦争できる国づくりに反対する。
⑦原発依存・増設を許さず再生可能エネルギーへの転換で地球温暖化対策と原発ゼロの実現を求める。
⑧核兵器廃絶、核兵器禁止条約の批准。

「未来の有権者の思い通りに進めよう」といって、市民が態度を示さないうちは、願ったりかなったり。とは言え、政治家は「御用聞き」に徹するだけでいいでしょ

「ごきげん取りはしないつもり」ただ「誤ったらどうか批判をしてくれたらいい」と訴えていた。選挙は私たちの要求をしっかりと受け止め、

「汗を流せる」相手かどうかを見極める機会と言えます。

物価高騰

主要政党は参院選に向け、物価高への処方箋として現金給付や消費税の減税、廃止などを打ち出していますが、その財源

「組合員は(中略)どの政党を支持してもよい」(第3条)としています。ただ、選挙は要求実現に欠かせないツール。本部

物価高対策(26%)。次いで景気回復(20%)、消費税の減税・廃止(14%)でした。今年4月の世直したいこん行進でも

要求実現



【おこわり】「ラム」ねりま大根」は2面に掲載

さあ、仲間同士の絆を深めよう

目標達成15分会 春の拡大月間



クラッカーを鳴らして喜びを爆発させた拡大打ち上げ式の参加者

○拡大3・5%目標達成分会…15分会(前年18分会)
 北練馬・練馬・土支田・南田中・泉・旭町光が丘・北事業所・石神井・谷原台・関町・新大泉・早宮・富士見台・北大泉・南事業所
 ○節目標賞(4月30日終了時で目標40%到達)…7分会(前年4分会)
 土支田・北事業所・石神井・谷原台・関町・富士見台・南事業所
 ○6月実増分会(対1月現勢)…13分会
 北練馬・練馬・春日・高松・貫井・土支田・北事業所・石神井・関町・新大泉・富士見台・新豊玉・南事業所

安い掛金で保障充実 共済推進月間

優位性を呼び掛けて

6月は共済推進月間。東京土建の火災・地震共済は制度創設以来、「安い掛金で充実した保障」を掲げ仲間の暮らしに寄り添ってきました。

【窮地の自転車保険】

一方で、自転車保険もメリットが大きいです。

実。例えば賃貸住宅で水漏れを起こし、階下居住者に損害を与えたら補償対象に。掛け金は年間個人型2500円、家族型4500円です。



ねほ大根

その店の若大将は熱かんと薦める。「米は炊くことでおいしさが分かるでしょ。別の店の大将は冷酒を推す。「米作りも、酒造りも水がうまくなければそれもうた。一家言を持たないこの人へは、言われるがままに手を伸ばす。ただ、それぞれの生産を支えていこう。今、

練馬支部定期大会(4月6日)の後に始まった春の拡大月間は本部の3・5%拡大目標(216人)を6人超過。富士見台や土支田、南田中などの15分会が目標を達成しました。

加入者の内訳は7割が事業所の入職、3割が個人のつながり・紹介や他組合からの切り替えでした。東京土建国保や一人親方労災などの利用を求め、ケースが目立っており、こうした制度が未加入者との距離を縮めたと言えます。

各分会は入社ピーク期を迎えた事業所のほか、加入を検討している仲間の知合いや個人の設計士などの対象者を最後の最後まで追求。また

中には、月間中組織強化にも力を入れており、組織部の「新たな仲間・発掘レク」奨励金を活用し、新加入者や分会・群のイベントにあまり顔を出さない仲間に声を掛け、小旅行やバーベキューで親睦を図っていました。

6月以降も拡大と強化のチャンスに、引き続き組織の拡大と強化を進めよう」と力を込めていました。

5月30日に支部会館で月間打ち上げ式が行われ、支部や分会の役員ら128人が参加。それぞれの奮闘をたたえ合っていました。6月1日現在の組合員数は6037人。今年1月1日現勢6049人を12人も下回っていることから、小玉祥子組織部長は「これ以上仲間を減らさないため

このほか建築資材や工賃などを扱う「建テポ」の協力を得て、練馬区内の3店舗で宣伝行動も。支部女性の会とシニア友の会のメンバーが東京土建のチラシやPR用のポスターを配りながら対話を重ねていました。

後継者対策部 Presents

※いずれも問い合わせは分会の後継者対策部長、または練馬支部事務所へ。

組合説明会&歓迎会【無料】

【日時・ところ】6月26日(木)午後7時～・練馬支部会館
 【対象】新加入者(組合加入歴1年未満の仲間)、組合初心者(加入歴に関係なく、分会・群に未定着の仲間)
 ・東京土建を一から知ってもらうために、組合総合共済や東京土建国保をはじめ、諸制度のメリットを解説。説明会の後、同会場で歓迎会も開きます。飛び入り参加可。

さがみ湖MORI MORI BBQ後継者大交流会【大人3500円、小中学生1500円、未就学児無料】

【日時・ところ】8月3日(日)・レジャー施設「さがみ湖 MORI MORI」(神奈川県相模原市)
 【集合時間・場所】午前8時45分・練馬文化センター西側

【対象】50歳未満とその家族(定員110人・大型バス3台)
 ・子育て世代向けの目玉企画。単身者の参加も大歓迎です。真夏に同世代の仲間と思い切り遊んで交流を深めませんか。



昨夏は総勢117人で房総半島(千葉県)へ

国保予算要求ハガキ要請 行動スタート

6～7月厚労省

東京土建国保は仲間と家族の暮らしや仕事を支える「命の綱」。その運営には保険料のほか、国や都の補助金も充てられています(図)。

6～7月は厚生労働省へのハガキ要請行動。8～9月は東京都、10～11月は財務省と続きます。

国は憲法により国民の健全な生活を守るとされ、また都の国民健康保険委員会は「今後とも都は国保組合を、公営保険者を補完する役割と位置付け、その育成に努めて

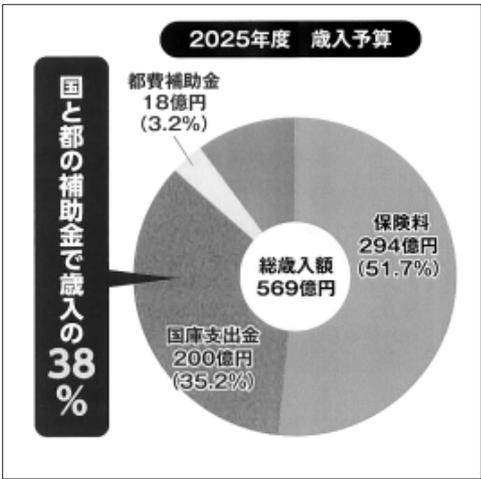
「命の綱」を救う一筆

「必要がある」(1999年12月1日付)と答申。にもか

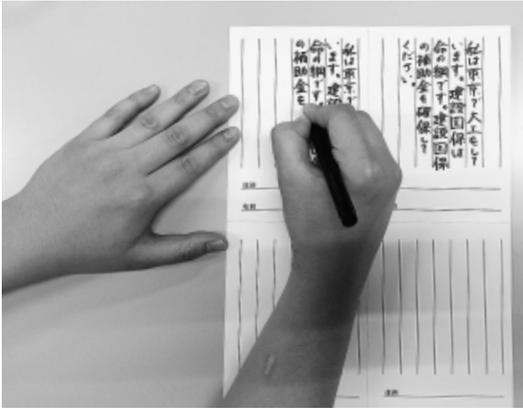
かわらず国や都は社会保障政策を軽視し続けており、建設国保への補助をいつ打ち切っても不思議ではありません。

だからこそ、声を上げ続けます。厚労省の担当者には一

人ひとりの思いを伝え、国の「金庫番」財務省への要求に反映させましょう。



思いを込めて書いたハガキは担当者が1枚ずつ目を通しています



物価高騰分に追い付かず

請求・要求の意義再認識

東京土建練馬支部と首都圏建設産業ユニオン練馬支部でつくる練馬建設協議会が取り組んだ「2月末賃金調査」(回収数1471枚、回収率24.6%)によれば、労働者・一人親方の平均の月給(1万9743円)や月給(34万2994円)、年収(488万円)はいずれも前年を下回りました。賃上げが物価上昇に追いついていません。

一方で、事業主のうち施主・上位企業に賃金・単価引き上げを求め、「実現した」のは49.7%と前年より3.5%上昇。

駐車場料金勝ち取ったとどー

桜台分会 武田 知之さん



武田さん

私が25歳の頃、当時勤めていた賃貸不動産の管理会社(A社とする)の上司から現場の仕事を勧められた。そっちの方が性に合っていると思い、一人親方になりA社から仕事をもらい現場仕事を

「今更」感

それから26年、付き合い合っているが、一番付き合いの古いメインのA社に対しては「今更」感もあり、駐車場料金等を請求できていない。A社と付き合いのある



練馬区内のコインパーキング (本文とは関係ありません)

2月末賃金調査

他の下職さん2人に聞くが、背水の陣で臨まないと要求は勝ち取れない。できておらず、請求したいこと。皆で請求しようと呼びかけたところ2人も同意。まずはA社に提出するお願い文章を作成。良かったら参考にして2人に送信。内容は①駐車場料金の請求②材料費の値上げに伴う単価の引き上げ、この二つ。

結果、全体的にこちらの要求が受け入れられた。もう少しじれるかを伝えることになった。今年度のポイントには2点。①下職さんたちで思いを共有し、団結したこと。②文章で伝えたこと。口で言っても口で返さ

腹をくくる

団結と文章

2024年末の忘年会が過ぎてから各々お願いを伝えることになった。年間仕事量の60%をもらっているA社への大胆なお願い。厳しい戦いが予想され、最悪今後仕事をもらえなくなる恐れもある。口で言っても口で返さ

結果、全体的にこちらの要求が受け入れられた。もう少しじれるかを伝えることになった。今年度のポイントには2点。①下職さんたちで思いを共有し、団結したこと。②文章で伝えたこと。口で言っても口で返さ

木との触れ合いサポート

練馬こどもまつり



大人も童心に

第43回練馬こどもまつりが5月10日、区内40会場で開かれました。練馬支部技術対策部の仲間が中村児童館で木の端材を使った工作「コップパティ」やかんざし作り、紙コッププロジェクト作りを子どもたちに指導。中でもコップパティは付き添いの大人も夢中にさせました。

脇目も振らずにコップパティを体験する参加者

「楽しく、わかりやすく」を モットーに

憲法フェスタ



稽古に余念がない「コスモス」のメンバー

練馬支部憲法平和対策部は7月27日、支部会館で恒例の憲法フェスタを開催(入場無料)。今年「楽しくわかりやすく憲法を」と銘打ち、原点に立ち返って日本国憲法の意義を仲間のパフォーマンスのほか、東京大空襲や沖縄戦、広島、長崎の原爆被害を伝えるパネル展示などで学び、考えさせてくれます。

中でも支部合唱団「コスモス」は子どもから大人まで幅広い世代に親しまれている「憲法の入門書」「檻の中のライオン」(榎大樹著、かもがわ出版)をモチーフに音楽劇を制作。本番に向け練習を重ねています。ライオンは大きな木に住み着いた動物たちのトラブルを解決しますが、徐々に横柄に。動物たちの不信と不安は増すばかり。この作品は憲法を「檻」に、ライオンを「権力」に例えており、憲法は国民ではなく、権力者を縛っている「立憲主義」の在り方を伝えています。

7月27日(日) 支部会館で開催

被爆80年

「原爆の絵」に挑んだ被爆者と高校生 青年劇場 「あの夏の絵」公演

青年劇場は8月4日午後4時から北とびあ・つじホール(北区)で「あの夏の絵」(福山啓子作)を上演(開場・演出)を上演(開場・同2時45分)。開演に先

立ち同3時15分から30分間、作者の福山さんらによるプレトークショーを予定しています。

この作品は広島市立基町高の生徒が被爆者の証言に基づいて描いた「原爆の絵」がテーマ。「記憶を伝え残すために語り始めた被爆者と、それを受け止め、絵として表現することに挑んだ高校生」の姿が観客の心を揺さぶります。

チケットは一般4000円、親子券(大人1枚、子ども1枚)4200円。練馬支部の仲間には補助として、この金額から500円割引かれます。問い合わせは練馬支部事務所まで。

平日も やっています

健康診断

自分と家族を守るために

東京土建国保は日曜集健康診断以外でも、自身で平日健康診断の予約、受診ができます。あらかじめ問診票への記入などがあるため、まずは医療機関に連絡をお願いします。詳細を受けましょう。



ビジネスピックアップ

※いずれも詳細は支部事務所へ

■算定基礎届相談会

【日にち】6月30日(月)、7月1日(火)、4日(金)、7日(月)、8日(火)、9日(水)、11日(金)、14日(月)、16日(水)、17日(木)、22日(火)、28日(月)、29日(火)、31日(木)※前年相談会に参加した事業所には個別に案内発送

【場所】支部会館

・厚生年金に加入している事業所は毎年4～6月に支給した給与・報酬額を日本年金機構に届け出なければなりません。厚生年金の算定基礎届(年度更新)を丁寧に聞き取りながら作成し、年金事務所への提出も代行します。

■源泉所得税：特例納付の相談会

【日にち】7月1日(火)、7日(月)、8日(火)

※特別税対部員には案内を送付

【場所】支部会館

【税対部費】6,000円 ※特別税対部員と今年度の新加入者は無料

・毎月の給与支払者が10人未満のため「納付の特例」の承認を受けている事業所(法人・個人問わず)は、1～6月分の源泉徴収額納付の時期を迎えています。事前予約制。算定基礎届相談会と重なる日もあることから、該当者は1日でいずれの相談が済みます。

■税務調査対策…「お尋ね文書」が届いたら連絡を

これまでは7月の税務署員の人事異動後、個人申告者の税務調査が始まりましたが、このところ調査開始時期が早まる傾向に。「お尋ね文書」などが届いたら「まずは東京土建に相談」を広め、支部事務所への連絡を呼び掛けてください。

読者のひろば

・徳島勇さん(学園分)：今年の夏も暑くなりそうですね。みながまだ大工を続けています。これからは暑さとの体力勝負です。

・工藤吉春さん(旭町東分)：昨日の話題がスタートですね。熱中症に気をつけてお仕事をがんばりましょう。

・天野邦子さん(早宮)：農家を守る政策に期待します。休耕田を元に戻すのも。大変な労力がいると思いますが、日本人の主食はやっぱり米ではないでしょうか。1年間に取れる量。農協の役割。流通などもっと国が把握するのではないか。国が管理していた頃に戻すべきだと思います。

・追田俊夫さん(学園分)：春の拡大行動も終わり「ほっと」し別のを頭を使うことでボケ防止です(笑)。